

としょかん南アルプス



南アルプス市立図書館通信 No.53 2023年3月1日発行 <http://m-alps-lib.e-tosho.jp/>



藤原 晶世

南アルプス市出身 ヴァイオリニスト

ふじわら あきよ

日本のメルヘン南アルプス

私は旧櫛形町で中学卒業までを過ごし、高校進学を機に親元を離れ東京に移り住み、その後26歳でドイツに渡りました。ドイツではベルリンとドレスデン2つの街を拠点に演奏活動をしています。

ドレスデンという街は中世に建てられた宮殿や教会、劇場などの古い街並みや1400年代から続く世界最古のクリスマスマーケットが有名で、世界中から観光客が訪れます。朝は馬車の足音で目覚めることもあり、まるでメルヘンの中にいる様です。

幼い頃、中世ヨーロッパの原風景の絵がとても気に入り、毎晩読んでいた『こびとのくつや』というグリム童話があるのですが、もうまさにこの絵本の中に来た様です。

ドイツのメルヘンで暮らすようになってから、富士山が見えて太陽を浴びる田畑の風景が同じ様にメルヘンだなあと感じるようになりました。世界中どこにでもあるチェーン店が連なる街も便利ですが、オリジナルの風景や文化が残っている街は本当に魅力的です。

こんなに美しい場所をみんなに自慢したいという思いから2021年に南アルプス市で音楽祭を始めました。音楽祭の公演の1つとしてほたるみ館で演奏会付きの朝市を企画し

て頂きました。大盛況で、東京から来たお客さんは「焼きそばにあんなに沢山新鮮な野菜が入っているなんて」と感激していました。日本の食べ物の美味しさはズバ抜けて世界一ですが、その中でも感激するのですから…

そういう物を惜しみなく大切にしていける事が一番の地域活性だと思います。南アルプス市には是非そういった施設をサポートして頂けたら嬉しいなど、いち市民として思っています。

ヨーロッパでも南アルプス市の美しさを自慢しているのですが（本家のアルプスはヨーロッパですが笑）ドイツの友人もこんなに美しい場所で育ったらどこにも行きたくないねと言い、みんな南アルプス市に行ってみたいと言います。

どこにいても日本昔話のような美しい日本の原風景、自然、文化が残っている事を誇りに思っていますし、それを守って下さっている地域の皆さんに心から感謝しています。



写真・あやめホールにて

藤原晶世さんプロフィール

1991年南アルプス市旧櫛形町生まれ。櫛形西保育園、櫛形西小、櫛形中学を経て東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校及び同大学卒業。現在ベルリン藝術大学で研鑽を積みながらベルリンフィルハーモニーやドレスデンフィルハーモニー等のオーケストラで演奏活動を行っている。

～藤原さんが紹介した本～



『グリム童話8こびとのくつや』
大石 真/文
永井 郁子/絵
チャイルド本社

図書館でつながる

南アルプス市立図書館では、市内の各課と連携し、さまざまな事業を行っています。来館された方が、本を通して新たな世界に出会えるように、これからも幅広い事業で、市民のみなさんの情報の拠点としての役割を果たしていきます。

連携事業の一部を紹介します。



中央図書館での展示の様子

● 芦安山岳館と ●

ふるさと人物室にて、南アルプスに登った近代登山の父ウォルター・ウェストンの展示中に、「山に親しむ」と題して全館で本の展示を行いました。展示されている本を借りた方に、しおりをプレゼント、2館分のしおりを集めた方に南アルプスユネスコエコパークの缶バッチを、5館分あつめた方に山岳館の招待券をプレゼントしました。

市民にとって身近な存在の山をテーマにした企画で、好評でした。



南アルプス市芦安山岳館

● 環境課と ●

夏休みには環境課とコラボし、小学生を対象に「子ども環境講座」を開催しました。講師から地球温暖化などの環境に関するお話を聞き勉強した後、工作を行いました。工作は持続可能なエネルギーである、太陽光で音が鳴るソーラーメロディーを作成しました。

図書館所蔵のSDGsに関する本も紹介し、学びの深い時間を過ごしました。



講座の様子

ソーラーメロディー

中央図書館(055-280-3300) 中央図書館芦安分館(055-282-7285) 白根桃源図書館(055-284-6010)
八田ふれあい図書館(055-285-5010) わかくさ図書館(055-283-1501) 甲西図書館(055-282-7291)